

大台町民生・児童委員と交流会

東員町と友好関係を結んでいる大台町の民生・児童委員との交流会が昨年11月9日、大台町の地域福祉センターで行われ、私たちは日頃の活動で感じていることや悩みなどについて、10グループ(1グループ8~10名)に分かれて活発に意見交換をしました。

以下に参加者の感想文を抜粋して掲載します。



私たちの課題

大台町では過疎化の中で高齢化だけが加速していることが分かりました。どこでも同じ悩みを抱えているのだと思いました。地域を支えてくれた年代の方が住んで良かったと思える街にするよう私たちには課題がいっぱいです。

(K)

日頃から気になること…

交流会ではグループのメンバーが活動の状況を紹介しました。わたしが日頃、気になっていたことは、子どもが親の面倒を見たり気に掛けることが減ってきているのではないかということです。大台町の方から「子どもたちが冷たい」という話が出ました。この問題は以前から気になっていたことです。また、ひとりで住んでいることだけで、ひとり暮らし高齢者として扱うのはどうかとも思います。

(H)

毎日の体操と週1回のカフェ

大台町は弁当の配達や健康体操、サロンなどの活動をしながらかみ守りをしています。また高齢化率が高い宮川地区の民生委員は、放っておいたらバラバラになるからと自ら毎日7時半からの体操と週1回のカフェを立ち上げられたと聞きました。毎日の体操も30人程集まっているようで、とても参考になりました。

(I)

高齢化率70%地区では…

大台町のほとんどの皆さんが幾世代も続く在家の繋がりや、一見穏やかな暮らしをしているようにみえます。しかし高齢化率70%を超える地区の担当委員から介護や認知症やひとり暮らしなどの複合的困窮を抱えている住民への対応に苦慮しているとのことでした。

数年後には東員町も該当する地区が現れることが推察されるので何らかの対策の試行が必要だと思います。

(O)

高齢化への危機意識

11月9日に開催された大台町民生委員児童委員協議会との交流会に参加しました。大台町というイメージがありましたが殆どを高速道路で移動したため2時間足らずで到着し、全く遠くには感じられませんでした。

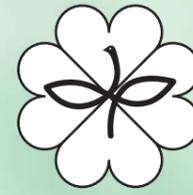
大台町の委員からは高齢者に対する活動が報告されました。ゴミ出しを手伝ったり保証人の相談にのるなど、いずれの活動も高齢化への危機意識の高さを痛感しました。

(I)

民生児童委員だより

きざな

第15号



きざな
糸半

2018年1月19日発行
東員町民生委員児童委員協議会
広報委員会
事務局 東員町社会福祉協議会内
TEL 0594-76-1560
<http://www.toinshakyo.or.jp/>



年頭にあたって

東員町民生委員児童委員協議会

会長 小川 隆生



新年あけましておめでとうございます。

平素は民生委員児童委員の活動に対しご支援とご協力をいただき誠にありがとうございます。さて、このところの社会傾向として、少子・高齢化の進行とともに人間関係の「希薄化」が進み、人びとが直面する生活課題や福祉課題が深刻化しているのも事実です。そんな中、民生委員児童委員に対する期待は年々高まっており、その役割もますます重要となってきています。

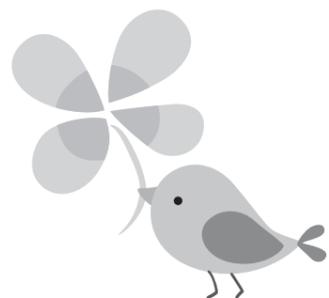
私たち民生委員児童委員は、常に人びとに寄り添い、地域とともに歩んでまいりたいと考えております。今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

いずみ文化祭で活躍

恒例のいずみ文化祭が昨秋も開催され、障がい者福祉部会のメンバーが活躍しました。会場の「ふれあいセンター」の敷地内に張られたテントでは、メンバーが綿菓子やポップコーンを販売し、売上金を全額「いずみ」の運営資金に充てました。



また、ふるまい餅のイベントにも一役買いました。



朝のあいさつ運動

隔月に行われている東員第二中学校朝のあいさつ運動が、昨冬も校門前で行われ、笹尾地区の民生・児童委員が生徒会やPTAの人たちと一緒に、登校してくる生徒と大きな声であいさつを交わしました。



幼・保の運動会

秋晴れの昨年10月、東員町の幼稚園・保育園の運動会が町内各地で一斉に行われ、民生・児童委員全員が出席しました。笹尾東幼稚園・笹尾第二保育園の運動会は笹尾東小学校で行われ、私たちも玉入れ競技に参加し会場を盛り上げました。



おでかけ広場

東員町子育て支援センターの「おでかけ広場」は、保育園・幼稚園に在園していない生後6カ月以上の乳幼児と保護者を対象に毎年十数回開かれています。昨年は12月に城山集会所でも行われました。地元の親子19組が参加し、私たち城山地区の民生・児童委員と主任児童委員も一緒に遊び、子育てなどについても話し合いました。



商工祭でPR活動

冷たい雨降る昨年10月15日に東員町商工祭が中部公園で開催され、私たち民生・児童委員協議会も出店してポップコーンの販売と民生・児童委員を理解してもらうためチラシ入りのポケットティッシュを配布してPR活動をしました。



「子どもの権利」学ぶ

昨年10月の定例会後、町子ども家庭課の丸山太課長補佐と子ども支援係の古居恵主任を招いて講演を聴きました。講演のテーマは「いっしょに考えよう！子どもの権利のこと」。町が昨年度に扱った虐待の相談件数は20件で前年度より14件増えていることが報告されました。また、「虐待とは？」にも触れ、虐待と思われる児童を発見した人は児童相談所など関係機関に通告義務があることなどの話を聴きました。

クリスマス会で園児と交流

東員町の全幼稚園・保育園で昨年の12月19日にクリスマス会が行われ、民生・児童委員が参加し、歌や楽器演奏を聞かせてもらい楽しいひとときを過ごしました(写真は1面に)。

